



むしば 虫歯になると、なぜ、おなかをこわしたり びょうき 病気になったりするの

おなかをこわしたり、あたま いた 頭が痛くなったりするのは

歯は、食べ物をかみかんで、食べた物を消化しやすくするための、大切な役割をしています。虫歯になって痛む歯では、食べ物を十分かむことができないため、消化不良で、おなかをこわすことがあります。

また、虫歯になって歯が痛くなり、はれてきたり ねつ で 熱が出たりすると、歯は頭のすぐそばにありますから、あたま いた 頭が痛くなったりもするのです。

むしば 虫歯がひどくなると

虫歯になった歯をそのままにして、虫歯がいつそうひどくなると、歯ぐきや歯の根元までおかさね、もっと、ひどい歯の病気になることがあります。

歯ぐきや歯の根元がうんだりすると、そこにたまったうみやばい菌などが、歯につながっている血管に入り、からだ じゅうを回ることになります。

そうすると、心臓の病気をおこしたり、たか ねつ だ 高い熱を出すような病気をひきおこしたりすることになります。つまり、むしば げんいん 虫歯が原因で、ぜんしん びょうき 全身の病気になることもあるというわけです。

そんなことにならぬよう、きちんと歯みがきをしましょう。(監修・保志 宏)

